

2015年度「研究部会活動記録」

部会主任名	経済ジャーナリズム研究部会	現代政治経済研究所
研究課題：戦後日本の経済ジャーナリズム史		
月/日	活 動 記 録	
4～6月	・戦後日本の経済ジャーナリズムを担ってきた、新聞社、出版社及び放送局の記者・編集者OBへのインタビュー調査の計画を立案し、インタビュー対象者の人選を行った。 - これは土屋が中心になり、若田部教授と瀬川教授に相談しながら行った。 ・これに並行して、経済ジャーナリズムに関する文献を土屋ゼミで読み進め、インタビューの向けての準備を行った。	
7月7日	・土屋ゼミで、特別講師として若田部教授に「エコノミストとは何者か？アカデミズムから見た経済ジャーナリズム」という講義をして頂いた。	
7月14日	・また、東京新聞の池尾伸一経済部次長を招き、連載中の「戦後70年甦る戦後経済秘史」の背景として、「戦後経済史を取材する」という講演をして頂いた。	
7～8月	・45名ほどの対象者にインタビューの依頼状をおくり、最終的に39名の方からの協力承諾を得た。	
9月	・土屋ゼミの夏合宿において、インタビューを実施する学生たちと経済ジャーナリズム史の視点からインタビューに対する重要点などを議論し共有した。	
10～12月	・39名のインタビュー協力者に対し、それぞれ二時間以上のインタビューを実施。	
1～2月	・インタビューの文字起こしから原稿を作成し、報告書をまとめた。	
3月	・インタビュー調査報告書を印刷出版し、協力者及び関係者に配布した。	
来年度の活動計画	なし	
終了の場合	研究成果刊行の時期： 2016年3月（刊行済み） 研究成果の公開方法：『ジャーナリスト・メディア関係者個人史聞き取り調査プロジェクト 第六回調査報告書』（政治経済学部 土屋礼子研究室）全482頁	